



平成 22 年 9 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社サンヨーハウジング名古屋
代表社名 代表取締役社長 宮 崎 宗 市
(コード番号 8904 東証第一部・名証第一部)
問 合 せ 先 取締役執行役員財務部長 杉 浦 英 二
(電話番号 052-859-0034)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 15 日に公表した平成 22 年 8 月期（平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日）の通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 8 月期 通期業績予想の修正（平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日）

(1) 連結

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	41,959	2,775	2,819	1,640	12,627.85
今回修正予想 (B)	34,863	2,585	2,703	1,461	11,256.11
増減額 (B-A)	△7,096	△190	△115	△178	—
増減率 (%)	△16.9	△6.9	△4.1	△10.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 8 月期 通期)	36,536	1,985	2,032	722	6,371.98

(2) 個別

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	31,869	2,232	2,328	1,350	10,397.13
今回修正予想 (B)	27,337	1,993	2,149	1,073	8,264.97
増減額 (B-A)	△4,531	△238	△178	△276	—
増減率 (%)	△14.2	△10.7	△7.7	△20.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 8 月期 通期)	28,374	1,752	1,881	977	8,618.33

2. 修正理由

平成 22 年 8 月期におきましては、住宅需要を喚起する施策が打ち出されたものの、雇用環境の悪化・所得の低迷による個人消費の落ち込み等により、依然として景気の先行きに不透明な状況が続いております。この様な厳しい環境の中、販売計画の遅れを取り戻すため、期末最終日まで販売棟数の拡大に努めてまいりましたが、目標を下回る結果となりました。

その結果、当初の予想数値を下回る見込みとなり、通期業績予想を修正するものであります。

(1) 通期連結業績予想

売上高については、販売棟数が目標に届かなかった事により、前回予想から 7,096 百万円減少の 34,863 百万円に留まる見込みとなりました。利益面については、「適正価格による販売」を徹底し売上総利益の確保に努め、経費等の削減を図ったものの、営業利益 2,585 百万円、経常利益 2,703 百万円、当期純利益 1,461 百万円と当初の予想を下回る見込みとなりました。

(2) 通期個別業績予想

連結と同様の理由により、売上高については、前回予想から 4,531 百万円減少の 27,337 百万円に留まる見込みとなりました。利益面については、広告宣伝費等の経費削減に努めたものの、営業利益 1,993 百万円、経常利益 2,149 百万円、当期純利益 1,073 百万円と当初の予想を下回る見込みとなりました。

3. 配当について

当社は株主の皆様に対しての利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。期末配当につきましては、当初の予定通り 1 株当たり 1,800 円の配当を実施する予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以上